

認証とは

ネットワークにおける認証は、接続すべき正当な相手であるかを確認する手続きのことです。通常「ネットワークに接続する端末」が正当であるかという確認を、「接続されるネットワーク機器」が行う手続きです。誰がどこから接続するか分からない状況、例えばインターネットを経由して接続したり無線LANを使用して接続するような状況では、認証は必須です。

限られた場所からのみ接続が可能なネットワークの場合、「その場所に存在すること」が正当であることを他の方法によって保証される場合は、認証は必須ではありません。例えば、セキュリティコントロールされた部屋あるいはオフィスの内部では、入り口で既に正当な権利を持ったものであることが確認・保証されているので、内部にいる限りは再度認証する必要がないといったケースがあります。

認証の手法

ネットワーク接続における認証は大きく分類して次のような手法があります。

- ・MACアドレス等（機器固有のデータ）を用いる方法
- ・IDおよびパスワード（知っている情報）を入力させる方法
- ・証明書（認証局が発行した証明書および秘密鍵データ）を用いる方法

機器固有のデータを用いる方法では、設定が面倒なことがあります。以後は意識することなく利用できます。ただし、そのデータも詐称される危険性があります。

IDおよびパスワードは、簡便な方法ですが、盗まれて用いられる可能性があり、その安全な管理方法の課題があります。

証明書を用いる手法は、より信頼できる方法ですが、仕掛けが大掛かりです。

@CELL LANと認証

@CELL LANは、インターネット経由や無線LANと異なり、接続している人が見えて判りますので、「その場所にいること」自体によって認証が完了している場合は、基本的にはネットワークとしての認証は不要です。しかし、トータルのシステムとして認証の仕掛けがあり、それを用いる場合には、場所による認証とネットワーク認証の二重の確認が行われていることになり、より安全です。

※仕様は予告無く変更されることがあります。

※株式会社セルクロス、CELLCROSS Co., Ltd.、CELLCROSSロゴ、@CELL LAN は株式会社セルクロスの登録商標または商標です。

株式会社セルクロス

連絡先 TEL : 03-5940-2107
FAX : 03-5940-2108
所在地 〒112-0012 東京都文京区大塚5-11-7
SOビル 201
ホームページ <http://www.cellcross.co.jp>